

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人 清快福祉会
特別養護老人ホーム 新清快園

令和4年度 事業報告書

目次

	ページ
第1章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 新清快園）	
I 総括	1
1. 入居者サービス	1
2. 施設の整備	1
3. スタッフ研修・人材育成	1
4. 衛生管理	2
5. 防災管理	2
6. 地域交流	2
7. 施設の運営	2
II 各部門別報告	3
1. 相談支援課	3
2. 介護課	15
3. 看護課	24
4. 栄養課	29
5. 総務課	31
III 地域社会との交流	37
1. 地域との連携	37
2. 地域交流	37
3. 慰問	38
4. ボランティア活動	38
5. 他施設との連携	38
IV 行事・クラブ活動	39
1. 行事の実施状況	39
2. クラブ活動の実施状況	40

第1章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

I 総括

入居者の安心と満足度の充実を目指して、開設後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などによりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました。今後も入居者の満足度をいかに高められるかをスタッフ一丸となって取り組んで参ります。

全てのスタッフが介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家族へ入居者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまいりましたが、今後も継続して取り組んで参ります。

感染症対策につきましては、施設内感染の蔓延の防止、検温・手洗い・うがいの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践し、コロナウイルス5類移行後も**全ての感染症対策を継続いたします。**

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月の委員会と、年間計画に則った研修を行ない全スタッフに意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、年間研修計画を立てて施設内研修や勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全スタッフの技術や知識、態度の向上を図るべく、全スタッフ参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実を図るべく研鑽して参ります。

1. 入居者サービス

事業計画に則り、入居者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の生きがい活動や日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. スタッフ研修・人材育成

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでのような参加型での研修機会が減少したが、オンライン研修の活用により、各種施設外研修への参加、近隣他施設への研修受講を実施することが出来ました。

施設内研修においては、年間施設内研修計画に則り、施設スタッフが講師となって年間施設内研修計画通り、事故防止・虐待・ターミナルケア・口腔ケア・排泄・褥瘡予防・感染症予防・防災・防犯・腰痛予防・サービスマナー・メンタルヘルスケア等の研修を実施した。三法人第三者委員会における研修会も実施することが出来ました。

4. 衛生管理

計画的に個々のユニットの消毒を実施し居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても国・東京都・日の出町の補助金事業を活用することにより、感染症対策備品を充実させ、感染症蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災において、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、三密を避けるためにこれまでのように多数の人数が集まって行う訓練を実施することは出来ませんでした。

代替案として、各部門毎に担当者（指導者）を設け、現場レベルで訓練を実施することにより、今まで以上に実践に近い形での訓練を実施することが出来た。また、施設内における放送訓練も毎月実施することにより、施設内ルールの徹底、緊急時における放送対応の浸透を図ることが出来ました。

台風シーズン前には、水害想定の水防・入居者の避難方法の訓練や洪水（内水時）、土砂災害等の避難確保計画を基に、スタッフに周知徹底の努力をしました。令和4年度は防災設備業者による総合点検を5月、法定検査を11月に行いました。

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第七自治会の方への屋上開放や各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響や、緊急事態宣言の発令により実施には出来ませんでした。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等もあり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、施設内研修を計画的に行なう等のスタッフ資質の向上に努めました。

8. 新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス予防対策として、作成した「施設指針」「マニュアル」に則り、職場とスタッフの私生活ともに、周知徹底を図り、コロナウイルス5類移行後も全ての感染症対策を継続いたします。

9. その他

清快園閉鎖に伴う固定資産及び備品の有効活用を実施しました。今後も継続していく予定です。

II 各課別報告

1. 相談支援課

令和4年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

① 入居相談

基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、西多摩特養ガイドの活用やHPにて施設サービスや行事に関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。ご入居を検討されているご本人・ご家族様が施設の魅力を十分に把握できるように、**新たな施設パンフレットを作成中であり、次年度の運用開始を目指しています。**

② ケアマネジメント

施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常的かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めて行きます。

③ 家族との連携

家族の皆様には、コロナ禍の為ケースカンファレンス出席は行わずアンケートにて意向等の確認を行い部内にてカンファレンスを行い結果の連絡を行ってまいります。また適時近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後もしもご入居者様・ご家族様の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。

④ ボランティア

コロナ禍にてボランティア関係の受け入れは全面的に中止となりましたが、再開の際はボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めます。また、行事やクラブ活動以外にも傾聴ボランティアやまた各種団体の会議等の開催場所として会議室等の無料貸し出しも再開後は使用して頂けるように努めます。

⑤ 入居稼働率

令和4年度在籍稼働率 【93.3%】

実稼働率 【90.1%】 (入院・外泊含む)

入居稼働率の向上を目標として各部門の協力も頂きましたが、令和4年度の平均入居稼働率は93.3%でした。これは、令和3年度の94.9%、令和2年度の95.77%を下回る結果となっています。様々な要因も絡み合い稼働率向上が達成できておりませんが、来年度は新しいパンフレットを活用し、施設の魅力を発信しながらより一層、新規入居者の獲得に努め、稼働率の向上を相談支援課一丸となって取り組んでいきます。

⑥ 面会・外泊・行事等、生活の質の向上支援

コロナ禍において、入居者の方やご家族様には外出制限や面会制限などで、ご不便をおかけしておりますが、その中でも施設内等の花見散歩や屋上での気分転換、フロアーで誕生会をはじめとして各種行事や出前等の実施協力を行いました。

また、面会に関しては施設内で様々な検討を行い、窓越し面会とオンライン面会をご家族様が選択できるようにし、面会の機会の提供を積極的に行っております。今後新型コロナウイルスの5類移行も踏まえ、世間状況も考えながら面会制限の緩和等を検討し、ご入居者様の生活の質の向上に努めてまいります。

(1)入居者の状況

(R5.3.31 現在 在籍 108名) 内訳

ユニット型	70名
従来型型	38名

【ユニット型】併設の短期入所を含む前年度1日当たり平均利用者数	70.1
【ユニット型】併設の短期入所を含まない前年度1日当たり平均利用者数	69.8

【従来型】併設の短期入所を含まない前年度1日当たり平均利用者数	36.7
---------------------------------	------

※入院・外泊者数を除いた数とし、小数点第2以下を切り上げ。

【ユニット型】の要介護度別入所(居)者数

要介護度	5	4	3	2	1	合計
男性	3人	6人	10人	0人	0人	19人
女性	12人	18人	21人	0人	0人	51人
合計	15人	24人	31人	0人	0人	70人
平均要介護度	3.8					

【従来型】の要介護度別入所(居)者数

要介護度	5	4	3	2	1	合計
男性	2人	8人	4人	0人	0人	14人
女性	5人	8人	10人	1人	0人	24人
合計	7人	16人	14人	1人	0人	38人
平均要介護度	3.8					

【ユニット型】入所期間別入所(居)者数

入所期間	1月以内	1月超～6月以内	6月超～1年以内	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超
男性	2人	4人	5人	6人	1人	1人
女性	1人	6人	4人	17人	10人	13人
合計	3人	10人	9人	23人	11人	14人
平均入所期間	3年0月					

【従来型】入所期間別入所(居)者数

入所期間	1月以内	1月超～6月以内	6月超～1年以内	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超
男性	1人	4人	3人	3人	1人	2人
女性	0人	1人	3人	9人	5人	6人
合計	1人	5人	6人	12人	6人	8人
平均入所期間	2年8月					

【ユニット型】入所(居)者の平均年齢(短期入所者除く。小数点以下第2位四捨五入。)

平均年齢	男性	84.7歳	女性	88.6歳	全体	87.6歳
------	----	-------	----	-------	----	-------

【従来型】入所(居)者の平均年齢(短期入所者除く。小数点以下第2位四捨五入。)

平均年齢	男性	84.9歳	女性	84.4歳	全体	84.6歳
------	----	-------	----	-------	----	-------

認知症高齢者の数(医師が認知症と診断した者)

ユニット型	66人	従来型	33人
-------	-----	-----	-----

(2)入退居状況一覧表

(R5.3.31 現在 在籍 108名)

【ユニット型】

	初日 在籍数	入 所 (居)						退 所 (居)							
		在宅	医療 機関	社会 福祉 施設	介護 老人 保健 施設	その他	計	在宅	長期 入院	社会 福祉 施設	介護 老人 保健 施設	死亡	その他	計	
R4年4月	77	2					2						1		1
5月	78		1				1						4		4
6月	75		2				2						3		3
7月	74	1	1				2		1				2		3
8月	73		1				1		1				1		2
9月	72		1		1		2		1				3		4
10月	70		2	1			3						1		1
11月	72	1	1		1		3		1				2		3
12月	72		1	1			2		1				2		3
R5年1月	71						0		1				2		3
2月	68		2		1		3						2		2
3月	69		2	1			3						2		2
計	871	4	14	3	3	0	24	0	6	0	0	0	25	0	31

注1 医療機関は、療養型を含む。

注2 その他は、短期入所から引き続く入所(居)を含む。

【従来型】

	初日 在籍数	入 所 (居)						退 所 (居)							
		在宅	医療 機関	社会 福祉 施設	介護 老人 保健 施設	その他	計	在宅	長期 入院	社会 福祉 施設	介護 老人 保健 施設	死亡	その他	計	
R4年4月	37		1				1						1		1
5月	37	1					1								0
6月	38		1				1						2		2
7月	37	1			1		2								0
8月	39	1	1				2						2		2
9月	39		1				1						1		1
10月	39		1				1		1				1		2
11月	38		1				1								0
12月	39						0						2		2
R5年1月	37						0						1		1
2月	36		3		1		4						1		1
3月	39		1				1			1			1		2
計	455	3	10	0	2	0	15	0	1	1	0	0	12	0	14

注1 医療機関は、療養型を含む。

注2 その他は、短期入所から引き続く入所(居)を含む。

(2-1)入居判定会議の開催

合計【36】回の入居判定会議の開催を実施しました。

注1 ユニット型・従来型を含めた判定会の回数

(2-2) 退所者の状況

【ユニット型】令和4年度中の死亡者の退所(居)状況について

※引き渡しを完了していない者は除く

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
					引渡し年月日	受領者の続柄	
1	72	令和04年04月01日	慢性閉塞性肺疾患	入院先	R4.06.15	長女	
2	85	令和04年05月08日	老衰	施設内	R4.07.26	長男	
3	101	令和04年05月11日	老衰	施設内	R4.07.25	長男	
4	95	令和04年05月12日	老衰	施設内	R4.08.02	長女	
5	72	令和04年05月14日	肺炎	入院先	R4.09.01	次女	
6	93	令和04年06月05日	膀胱癌	施設内	R4.08.31	長女	
7	97	令和04年06月15日	慢性心不全急性増悪	施設内	R4.08.25	長男	
8	97	令和04年06月23日	多臓器不全	施設内	R4.09.15	次女	
9	91	令和04年07月21日	老衰	施設内	R4.09.23	長男	
10	85	令和04年07月30日	脳梗塞	施設内	R4.10.03	後見人	
11	87	令和04年08月27日	慢性心不全	入院先	R4.10.24	長男	
12	95	令和04年09月03日	老衰	施設内	R4.11.21	長女	
13	89	令和04年09月19日	慢性心不全増悪	施設内	R4.12.18	長女	
14	98	令和04年09月20日	老衰	施設内	R4.11.30	長男	
15	76	令和04年10月21日	誤嚥性肺炎	施設内	R4.11.15	長男	
16	93	令和04年11月15日	老衰	施設内	R5.02.07	長男	
17	90	令和04年11月24日	老衰	施設内	R5.02.09	甥	
18	91	令和04年12月13日	慢性心不全の急性増悪	施設内	R5.02.17	長女	
19	88	令和04年12月17日	老衰	施設内	R5.02.17	長男	
20	98	令和05年01月01日	老衰	施設内	R5.03.29	長女	
21	90	令和05年01月30日	心不全	施設内	R5.04.13	長男	
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

(2-3) 退所者の状況

【従来型】令和4年度中の死亡者の退所(居)状況について

※引き渡しを完了していない者は除く

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
					引渡し年月日	受領者の続柄	
1	96	令和04年04月27日	老衰	施設内	R4.06.28	長女	
2	90	令和04年06月12日	脳梗塞	入院先	R4.08.30	五男	
3	88	令和04年06月14日	老衰	施設内	R4.08.30	長女	
4	89	令和04年08月01日	肺炎	入院先	R4.10.21	長女	
5	90	令和04年08月08日	パーキンソン病	施設内	R4.10.18	弟	
6	79	令和04年09月30日	急性心筋梗塞	入院先	R4.12.27	次女	
7	96	令和04年10月10日	老衰	施設内	R5.01.19	長男	
8	84	令和04年12月18日	老衰	施設内	R5.02.14	長男	
9	82	令和04年12月27日	肺炎	入院先	R5.02.21	三男	
10	95	令和05年01月27日	老衰	施設内	R5.03.22	長男	
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

(2-4)死亡以外の退所(居)者の状況

【ユニット型】

番号	年齢	退去年月日	退所理由	預り金等の返還年月日	受領者の続柄
1	89	令和4年7月15日	長期入院	R4.10.08	妻
2	96	令和4年8月12日	長期入院	R4.10.19	長男
3	91	令和4年9月22日	長期入院	R4.11.23	長男
4	80	令和4年11月15日	長期入院	R5.01.26	長男
5	93	令和4年12月11日	長期入院	R5.02.13	長女
6	77	令和5年1月6日	長期入院	R5.03.23	妹
7					
8					
9					
10					

【従来型】

番号	年齢	退去年月日	退所理由	預り金等の返還年月日	受領者の続柄
1	91	令和4年10月2日	長期入院	R5.01.17	長女
2	87	令和5年3月1日	他入所	支払いが終わっていないため未完了	長女
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(2-5) 令和5年3月31日以前の死亡による退所(居)者のうち、
遺留金品の引渡し完了していないケース

【ユニット型】

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	引渡しが完了していない理由	遺言状の有無
1	87	令和05年02月17日	急性腎盂腎炎	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
2	72	令和05年02月23日	心不全	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
3	88	令和05年03月03日	老衰	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
4	88	令和05年03月06日	老衰	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
5							
6							
7							
8							

【従来型】

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	引渡しが完了していない理由	遺言状の有無
1	85	令和05年02月03日	老衰	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
2	91	令和05年03月10日	老衰	施設内	なし	支払いが終わっていないため	
3							
4							
5							
6							
7							
8							

(3) 入居者の収入及び預り金等の状況

令和4年度の入居者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に関しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様を確認と後見人等の方は12回確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	108名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	0名
収支状況の確認回数	年4回
本人等への収支状況の報告	年4回 (一人当たり)
後見等への収支状況の報告	年12回 (計9人)

② 成年後見人等の年金管理について

家族以外の成年後見人等による管理を受けている入居者	6名
家族が成年後見人等を行っている入居者	3名

③ 月別介護扶助受給者状況

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況 (R5. 3. 31 現在 在籍 108名)

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
入居者負担の減免入居者	0

(4) 施設サービス計画

コロナ禍で家族参加型のカンファレンスは開催できませんでしたが、入居者への聞き取り、家族アンケートの実施を行い、入居者本人や入居者家族の希望を反映した計画作りに努めました。

施設内担当者会議については、基本12ヶ月毎に開催を行っています。また、入居者の状況の変化に応じて、随時臨時開催を行っています。

施設内カンファレンスの実施状況について

合計【120】回のカンファレンスを実施しております。

(3)-② 別紙
身寄りのない高齢者の受け入れ実績について
(親族以外の成年後見人が専任されている場合は、身寄りのない高齢者とみなす)

【ユニット型および従来型含めた該当者】

番号	生年月日	性別
1	昭和6年9月26日	女
2	昭和6年2月21日	女
3	昭和7年8月27日	女
4	昭和17年1月20日	女
5	昭和12年10月1日	男
6	昭和17年7月12日	男
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

(5)加算算定状況について

(5-1)【ユニット型】本体入所

加算及び減算の項目	特養				
	無区分 I	II	III	IV	V
日常生活継続支援加算	○				
看護体制加算	○				
夜勤職員配置加算		○			
準ユニットケア加算					
生活機能向上連携加算					
個別機能訓練加算	○				
ADL維持等加算					
若年性認知症入所者受入加算					
常勤医師配置加算					
精神科を担当する医師に係る加算	○				
障害者生活支援体制加算					
外泊時費用	○				
外泊時在宅サービス利用費用					
初期加算	○				
再入所時栄養連携加算					
退所時等相談援助加算					
栄養マネジメント強化加算					
経口移行加算					
経口維持加算					
口腔衛生管理加算					
療養食加算					
配置医師緊急時対応加算					
看取り介護加算	○				
在宅復帰支援機能加算					
在宅・入所相互利用加算					
認知症専門ケア加算					
認知症行動・心理症状緊急対応加算					
褥瘡マネジメント加算					
排せつ支援加算					
自立支援促進加算					
科学的介護推進体制加算					
安全対策体制加算					
サービス提供体制強化加算					
介護職員処遇改善加算	○				
介護職員等特定処遇改善加算	○				
介護職員等ベースアップ等支援加算	○				

(5-2)【ユニット型】短期入所生活介護

加算及び減算の項目	併設	
	短期	予防
生活相談員配置等加算		
生活機能向上連携加算Ⅰ		
生活機能向上連携加算Ⅱ		
専従機能訓練指導員配置加算		
機能訓練体制加算	○	
個別機能訓練加算		
看護体制加算Ⅰ		
看護体制加算Ⅱ		
看護体制加算Ⅲ		
看護体制加算Ⅳ		
医療連携強化加算		
夜勤職員配置加算Ⅰ・Ⅱ	○	
夜勤職員配置加算Ⅲ・Ⅳ		
認知症行動・心理症状緊急対応加算		
若年性認知症利用者受入加算		
送迎加算	○	
緊急短期入所受入加算		
長期利用者に対する減算		
療養食加算		
在宅中重度者受入加算		
認知症専門ケア加算Ⅰ		
認知症専門ケア加算Ⅱ		
サービス提供体制強化加算Ⅰ		
サービス提供体制強化加算Ⅱ		
サービス提供体制強化加算Ⅲ		
介護職員処遇改善加算Ⅰ～Ⅴ		
介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ・Ⅱ		

(5-3)【従来型】本体入所

加算及び減算の項目	特養				
	無区分 I	II	III	IV	V
日常生活継続支援加算	○				
看護体制加算					
夜勤職員配置加算	○				
準ユニットケア加算					
生活機能向上連携加算					
個別機能訓練加算					
ADL維持等加算					
若年性認知症入所者受入加算					
常勤医師配置加算					
精神科を担当する医師に係る加算	○				
障害者生活支援体制加算					
外泊時費用	○				
外泊時在宅サービス利用費用					
初期加算	○				
再入所時栄養連携加算					
退所時等相談援助加算					
栄養マネジメント強化加算					
経口移行加算					
経口維持加算					
口腔衛生管理加算					
療養食加算					
配置医師緊急時対応加算					
看取り介護加算					
在宅復帰支援機能加算					
在宅・入所相互利用加算					
認知症専門ケア加算					
認知症行動・心理症状緊急対応加算					
褥瘡マネジメント加算					
排せつ支援加算					
自立支援促進加算					
科学的介護推進体制加算					
安全対策体制加算					
サービス提供体制強化加算					
介護職員処遇改善加算	○				
介護職員等特定処遇改善加算	○				
介護職員等ベースアップ等支援加算	○				

2. 介護課

令和4年度目標について

24時間シートを作成し、各部署との情報共有を図り、個別処遇の充実を図ってまいりました。24時間シートの作成も各フロアで行い、各部署での情報の入力や共有の仕組みも出来上がり、令和3年度よりも、より情報の共有・個別の対応の充実を図れるようになった。

(1) 基本介護について

① 24時間シートの作成・推進について

24時間シートの作成を各フロアで行い、各部署での入力、共有の仕組みを作った。仕組み作り、情報共有といった面ではうまくいったが、具体的な個別のニーズに合った24時間シートの活用には課題が残っている。

②スキルアップ・組織強化について

新型コロナウイルス感染症の流行と施設内での感染者の増加に伴い、リモート研修や各フロア毎に行う伝達研修を行い、多くのスタッフが参加する事が出来た。介護課としては、介護課長が不在の為、施設長を筆頭に、主任補・ユニットリーダーが役割分担を行い業務を遂行しました。

③ユニットケア推進委員会と共に施設理念・基本方針を基に「そのケア、大切な方にできますか？」を合言葉に更なるユニットケア推進について

24時間シート作成と各部署との情報共有を行いました。また、施設理念と基本方針への理解を深める事で、入居者一人一人に向き合い日々のケアを行ってまいりました。

④情報共有について

報告・連絡・相談・確認について、申し送りの配布や施設内メールを活用し情報の共有に努めました。また重要事項については、全ケアスタッフ閲覧後、捺印済の申し送りを行い「知らない・聞いていない・分からない」事が無いよう努力をしました。

⑤環境衛生保持・感染症予防について

新型コロナウイルス予防対策も含めた感染症対策を全スタッフが言い、予防の徹底に努めました。その中でも入居者、スタッフに陽性者が出てしまい、1フロアでクラスターが発生してしまいましたが、対象フロア、各部署の迅速な対応によって、それ以上の感染拡大を防ぐことが出来ました。また、消毒や1ケア1手洗いの遂行、定期的な換気対策を行い、衛生環境の保持に努めました。

⑥入居者サービスの工夫について

コロナ禍において、入居者にはご不便を掛けてしまいましたが、その中でも、感染症対策を徹底した上で、施設内等の花見散歩や屋上での気分転換、フロアでの誕生会や各種行事や出前等を実施しました。また、理髪については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ3ヶ月に一度、定期的に行うことが出来ました。売店については、出前の対応を取ることで、入居者の嗜好品等が滞ること無く提供することが出来ました。

2. 介護課 ユニット型

(1) 日常生活の支援状況

1階東棟ユニット

- イ) 季節毎や誕生日会は実施出来る様に努めたが、フロア事情により誕生日会を実施出来なかった月もあった為、次年度は毎月実施出来る様に努めていく。
- ロ) 24時間シートの作成は出来たが、各スタッフが確認するという認識が足りておらず活かしきれていない為、各スタッフが参照出来る様に環境を整えていく事で、入居者の情報共有を強化していく。
- ハ) フロア内の環境整備を行っているも、各スタッフの意識やフロア事情により行えていない部分もある為、ミーティングを行った際に環境を改めて見直し整備に努めていく。

2階東棟ユニット

- イ) フロア内、居室内共に日々清掃、換気、整理整頓を行い、衛生保持に努めた。また、感染症マニュアルに従い、食事前の手指消毒、通院、退院、発熱の入居者様の居室対応を行う事で防疫に努めた。
感染症発生時は、感染症マニュアルに従い対策に当たり、感染症拡大を最小限にとどめる事が出来た。
- ロ) 24時間シート導入に向けて、24時間シートの作成を行った。24時間シートの運用方法をユニットのスタッフに周知を行った。
- ハ) 季節毎のイベントや、個々のニーズやADLに添った余暇活動を行った。ドライブ等の外出は出来なかったが、屋上散歩を中心とした散歩は多く行えた。外出は次年度の課題として取り組んで行く。

1階西棟ユニット

- イ) スタッフ間での報連相を図る事が概ねできた。居室担当職員だけではなくスタッフ一同の多面的な視点でのサービス提供を行えた。
- ロ) 24時間シート作成までは行えた。今後、速やかに24時間シートを活用していきたい。
- ハ) 環境スペースの配置など大きく変えることなく、整えて生活しやすい場にしている。入居者にとってより良い席の配置などをスタッフ間で話し合い適切な席を決めている。

2階西棟ユニット

- イ) 入居者への傾聴や声掛けを行い、個々の希望を出来るだけ叶えられる様に日頃からコミュニケーションを多く図ったと共に、寄り添い、認め合うことで信頼関係の構築が築けた。また、必要に応じてはスタッフ同士で情報を共有し合ったが、上手く伝達出来ている部分もあったが出来ていないところも見受けられた為、より良いケアを行える様に、次年度も継続して取り組んでいく。
- ロ) 入居者のストレス軽減の為、感染症対策及び衛生管理を行ないながら、甘酒・フルーチェ等の軽食作りや散歩を実施した。次年度の引継ぎ課題として継続して取り組んでいく。
- ハ) 入居者にとって何を必要としているのかスタッフ間にて話し合いを行ないながら個々のニーズに合った個別ケアに努めてきた。次年度の課題として外出の援助に取り組んでいく。

(2) 面会・外泊状況

R5.3.31 現在 在籍 70名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
33	37	0	70

(3) 居室の状況

R5.3.31 現在 在籍 70名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	—	—	80
定員数	78	2	—	—	80
現員	70	0	—	—	70

(4)介護状況ユニット型

令和5年3月31日 現在 在籍70名

①食事
食事状況一覧表

ユニット型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階東棟 男性	0	5	0	3	8	6	2	8
1階東棟 女性	6	0	1	3	10	10	0	10
2階東棟 男性	0	3	0	0	3	3	0	3
2階東棟 女性	5	3	3	4	15	15	0	15
1階西棟 男性	4	0	1	0	5	5	0	5
1階西棟 女性	5	0	4	3	12	12	0	12
2階西棟 男性	2	0	0	1	3	3	0	3
2階西棟 女性	4	2	3	5	14	14	0	14
合計	26	13	12	19	70	68	2	70

②排泄
排泄状況一覧表

ユニット型	排泄										合計	
	トイレ				便器			オムツ		併用		
	自立	見守り	一部介	全介助	見守り	一部介	全介助	常時	日中・夜間のトイレ	便器・オムツ	併用	
1階東棟 男性	0	0	1	0	0	0	0	3	3	1	0	8
1階東棟 女性	0	0	4	1	0	0	0	3	2	0	0	10
2階東棟 男性	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3
2階東棟 女性	4	0	2	0	1	0	0	7	0	1	0	15
1階西棟 男性	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	5
1階西棟 女性	3	0	2	0	0	0	0	5	2	0	0	12
2階西棟 男性	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
2階西棟 女性	0	2	1	1	0	0	0	9	1	0	0	14
合計	8	3	13	2	1	0	0	29	12	2	0	70

③入浴
ア 入浴状況一覧表

ユニット型	入浴					合計
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	
1階東棟 男性	0	1	3	0	4	8
1階東棟 女性	0	2	6	0	2	10
2階東棟 男性	0	0	3	0	0	3
2階東棟 女性	0	4	4	0	7	15
1階西棟 男性	0	1	4	0	0	5
1階西棟 女性	0	2	9	0	1	12
2階西棟 男性	0	2	0	0	1	3
2階西棟 女性	0	3	6	0	5	14
合計	0	15	35	0	20	70

④移動状況
身体状況別移動方法一覧表

ユニット型	移動方法				移動要介助				移乗				合計
	独歩	杖・歩行器	車椅子	合計	見守り	一部介	全介助	合計	自立	見守り	一部介	全介助	
1階東棟 男性	1	1	6	8	2	2	4	8	1	1	2	4	8
1階東棟 女性	2	1	7	10	3	4	3	10	0	4	4	2	10
2階東棟 男性	0	0	3	3	2	0	1	3	0	0	2	1	3
2階東棟 女性	3	1	11	15	6	0	9	15	3	1	2	9	15
1階西棟 男性	0	2	3	5	2	3	0	5	0	1	1	3	5
1階西棟 女性	1	1	10	12	3	0	9	12	3	0	3	6	12
2階西棟 男性	0	2	1	3	2	0	1	3	1	0	0	1	2
2階西棟 女性	0	1	13	14	3	0	11	14	0	4	5	6	15
合計	7	9	54	70	23	9	38	70	8	11	19	32	70

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤ 身辺整理状況一覧表

ユニット型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階東棟 男性	0	0	4	4	8	0	0	4	4	8	0	0	0	8	8
1階東棟 女性	3	0	4	3	10	0	0	8	2	10	0	0	0	10	10
2階東棟 男性	0	0	1	2	3	0	0	3	0	3	0	0	0	3	3
2階東棟 女性	1	0	4	10	15	1	2	5	7	15	0	0	0	15	15
1階西棟 男性	0	0	2	4	5	0	0	1	5	5	0	0	0	5	5
1階西棟 女性	3	0	0	9	12	3	0	0	9	12	0	0	0	12	12
2階西棟 男性	1	1	0	1	3	1	0	1	1	3	0	0	0	3	3
2階西棟 女性	1	2	6	5	14	0	0	9	5	14	0	0	0	14	14
合計	9	3	21	38	70	5	2	31	33	70	0	0	0	70	70

⑥ 体位交換・褥瘡者一覧表

ユニット型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介助	体位交換			
1階東棟 男性	0	4	4	0	0
1階東棟 女性	0	2	2	0	0
2階東棟 男性	0	0	0	0	0
2階東棟 女性	0	5	5	0	0
1階西棟 男性	0	1	1	0	0
1階西棟 女性	0	5	5	0	0
2階西棟 男性	0	2	2	0	0
2階西棟 女性	0	5	5	0	0
合計	0	24	24	0	0

⑦ 外泊・外出・面会一覧表

ユニット型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階東棟 男性	0	0	0	4	4	8
1階東棟 女性	0	0	0	2	8	10
2階東棟 男性	0	0	0	1	2	3
2階東棟 女性	0	0	0	7	8	15
1階西棟 男性	0	0	0	3	2	5
1階西棟 女性	0	0	0	9	3	12
2階西棟 男性	0	0	0	0	3	3
2階西棟 女性	0	0	0	7	7	14
合計	0	0	0	33	37	70

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	12	19
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	25	29
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	12	29
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	15	55
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	9	38
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	19	32
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	21	38
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	31	33
車椅子使用者		54	
認知症状のある入居者		66	
褥瘡者		計 0	内施設内 (0) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)

	入所	ショートステイ
① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 ……	205 件	0 件
② 事故報告 ; 年度内件数 ……	37 件	1 件
うち行政(区市町村)に届け出た件数	29 件	1 件
うち東京都に届け出た件数	0 件	0 件

③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	0 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	0 件	0 件

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

1階北棟 従来型

- イ) 申し送りノートを活用し、入居者様の情報をスタッフ全員が共有する事が出来た。
- ロ) 感染症発生時は、感染症マニュアルに従い、感染症拡大を最小限にとどめる事が出来た。
- ハ) フロア内で楽しめる季節の行事を企画し実施出来た。

2階北棟 従来型

- イ) 毎月最低1回はレクを企画し、出前や季節の行事を行い入居者様に喜んで頂けた。
- ロ) 清掃、整理整頓をスタッフ一人一人が常に意識し、清潔なフロア作りが行えた。
- ハ) 夕方のミーティングやスタッフに対して声掛けを意識して情報共有が行えたと思う。コロナで集団感染した時には、スタッフが一丸となって感染対策に取り組んだ。
- ニ) コロナ禍でビデオ研修に変わり、毎回ほぼ全員が参加出来た。

(2) 面会・外泊状況

R5.3.31 現在 在籍 38名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
13	25	0	38

(3) 居室の状況

R4.3.31 現在 在籍 38名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	—	—	1	41
定員数	40	—	—	—	40
現員	38	—	—	—	38

(4)介護状況従来型

令和5年3月31日 現在 在籍38名

①食事

食事状況一覧表

従来型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階北棟 男性	5	0	2	1	8	8	0	8
1階北棟 女性	2	1	2	5	10	10	0	10
2階北棟 男性	5	0	1	0	6	6	0	6
2階北棟 女性	10	0	1	3	14	14	0	14
合計	22	1	6	9	38	38	0	38

②排泄

排泄状況一覧表

従来型	排泄										合計	
	トイレ				便器			オムツ		併用		
	自立	見守り	一部介助	全介助	見守り	一部介助	全介助	常時	日中トイレのみ・夜間のみ	便器・トイレ	便器・オムツ	
1階北棟 男性	1	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	8
1階北棟 女性	1	1	0	0	0	0	0	8	0	0	0	10
2階北棟 男性	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	6
2階北棟 女性	5	0	2	0	0	0	0	4	2	1	0	14
合計	9	1	2	0	0	0	0	17	8	1	0	38

③入浴

ア 入浴状況一覧表

従来型	入浴					
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	合計
1階北棟 男性	0	1	4	0	3	8
1階北棟 女性	0	0	2	0	8	10
2階北棟 男性	0	1	3	0	2	6
2階北棟 女性	0	6	4	0	4	14
合計	0	8	13	0	17	38

④移動状況

身体状況別移動方法一覧表

従来型	移動方法				移動要介助			移乗					
	独歩	杖・歩行器	車椅子	合計	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階北棟 男性	1	0	7	8	3	0	5	8	2	0	2	4	8
1階北棟 女性	0	1	9	10	2	0	8	10	2	0	0	8	10
2階北棟 男性	0	1	5	6	1	2	3	6	2	0	2	2	6
2階北棟 女性	2	2	10	14	4	1	9	14	5	0	4	5	14
合計	3	4	31	38	10	3	25	38	11	0	8	19	38

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤ 身辺整理状況一覧表

従来型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階北棟 男性	3	0	1	4	8	0	0	1	7	8	0	0	0	8	8
1階北棟 女性	1	0	0	9	10	0	0	1	9	10	0	0	0	10	10
2階北棟 男性	3	0	1	2	6	2	0	2	2	6	0	0	0	6	6
2階北棟 女性	5	0	6	3	14	5	0	6	3	14	0	0	0	14	14
合計	12	0	8	18	38	7	0	10	21	38	0	0	0	38	38

⑥ 体位交換・褥瘡者一覧表

従来型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介助	体位交換			
1階北棟 男性	0	1	1	0	0
1階北棟 女性	0	8	8	0	0
2階北棟 男性	0	2	2	0	0
2階北棟 女性	0	3	3	1	1
合計	0	14	14	1	1

⑦ 外泊・外出・面会一覧表

従来型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階北棟 男性	0	0	0	3	5	8
1階北棟 女性	0	0	0	3	7	10
2階北棟 男性	0	0	0	0	6	6
2階北棟 女性	0	0	0	7	7	14
合計	0	0	0	13	25	38

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	備 考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	6	9
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	10	17
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	8	17
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	8	30
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	3	25
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	8	19
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	8	18
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	10	21
車椅子使用者		31	
認知症状のある入居者		33	
褥瘡者		計 1	内施設内 (1) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)

	入所
① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 ……	68 件
② 事故報告 ; 年度内件数 ……	13 件
うち行政(区市町村)に届け出た件数	7 件
うち東京都に届け出た件数	0 件

③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	0 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	0 件	0 件

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

3. 看護課 ユニット型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、異状の早期発見と早期対応を図りました。

入院に関しては、昨年と同様肺炎での入院が多く、次に内臓疾患によるものが多くありました。様々な基礎疾患を抱えている方の入居が多く、悪化に伴う入院が目立ちました。今後も苦痛の緩和に努めていきたいと思えます。

(1) 医療状況

① 施設内検診

令和5年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	71	8	71	71	0	0	12	22	4	4	0
延人員	182	8	101	2,201	0	0	12	682	92	70	0

② 受診

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

科目内訳	外来		往診		外来		往診		外来		往診	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
内科	18	26	6	11	8	16	2	2	2	2		
外科												
整形外科												
耳鼻咽喉科												
眼科												
皮膚科	3	7	0	0	1	4	1	1	0	0		
婦人科												
泌尿器科												
精神科												
神経科												
脳外科	2	3	1	1	1	1						
歯科												
乳腺外来												

③ 入退院の状況

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日～30日	14
31日～60日	9
61日～90日	4
91日以上	0
計	27

入院疾患名	件数
肺炎	9
発熱・不明熱含	1
脱水	0
イレウス	1
精神疾患	1
骨折	1
脳梗塞・脳出血	1
食思不振	0
心不全	6
その他	7
計	27

④ 健康診断実施状況

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○			
体重測定			○	体重測定は年12回実施
血圧測定			○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○			新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種		○		

⑤ 協力医療機関

(R5. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

3. 看護課 従来型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内受診

令和5年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	38	3	38	38	1	0	7	18	1	3	1
延人員	96	3	102	1,178	6	0	7	558	31	83	31

② 受診

(R4. 4. 1~R5. 3. 31)

	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
実人員	8	/	3	/	3	/	0	/	3	/
延人員	11	/	18	/	5	/	0	/	4	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	5	/	0	/	1	/	2	/	0	/
延人員	6	/	0	/	13	/	2	/	0	/
科目内訳	脳外科		歯科		リウマチ					
実人員	1	/	0	/	1	/		/		/
延人員	1	/	0	/	1	/		/		/

③ 入退院の状況

(R4. 4. 1~R5. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	9
31日~60日	4
61日~90日	0
91日以上	0
計	13

入院疾患名	件数
肺炎	5
発熱・不明熱含	0
脱水	0
イレウス	1
精神疾患	1
骨折	0
脳梗塞・脳出血	2
食思不振	2
心不全	0
その他	2
計	13

④ 健康診断実施状況

(R4. 4. 1~R5. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○	/	/	
体重測定	/	/	○	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○	/	/	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	○	/	

⑤ 協力医療機関

(R5. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

※ノロウイルス発症者なし。

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

※インフルエンザ発症者なし。

⑧新型コロナウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
R4.12.10~						
実人数	男	1	女	3	計	4
延人数	男	1	女	3	計	4
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院			0		0	

スタッフ						
発症期間						
R4.12.4~						
実人数	男	6	女	9	計	15

従来型						
発症期間						
R4.12.11~						
実人数	男	2	女	11	計	13
延人数	男	2	女	11	計	13
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	2		0		2	

新型コロナウイルス 入居者17名 スタッフ15名

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練			作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			生活機能リハビリ		マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数		回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R4	4	17	96	3	59	24.6%	8	117	36.6%	8	147	45.9%	3	74	30.8%	17	1066	17	230
	5	15	89	2	25	15.6%	6	69	28.8%	6	98	40.8%	2	26	16.3%	16	977	15	219
	6	20	115	3	46	19.2%	9	116	32.2%	9	154	42.8%	3	61	25.4%	19	1216	20	272
	7	19	113	4	53	16.6%	8	96	30.0%	8	128	40.0%	4	71	22.2%	18	1093	19	211
	8	12	71	3	37	15.4%	8	89	27.8%	8	118	36.9%	3	47	19.6%	11	608	12	118
	9	20	139	3	38	15.8%	7	85	30.4%	7	111	39.6%	3	51	21.3%	19	1121	20	237
	10	19	116	2	27	16.9%	8	108	33.8%	8	143	44.7%	2	36	22.5%	19	1139	19	188
	11	20	119	3	36	15.0%	7	81	28.9%	7	95	33.9%	3	37	15.4%	19	1199	20	198
	12	14	95	1	10	12.5%	2	20	25.0%	2	27	23.8%	1	10	12.5%	16	805	14	148
R5	1	17	130	4	36	11.3%	7	47	16.8%	8	84	26.3%	4	51	15.9%	19	1140	17	193
	2	17	118	3	39	16.3%	7	81	28.9%	7	101	36.1%	3	49	20.4%	17	991	17	164
	3	19	150	3	48	20.0%	8	127	39.7%	8	161	50.3%	3	63	26.3%	19	1136	19	170
合計		209	1351	34	454	16.6%	85	1036	29.9%	86	1367	38.4%	34	576	20.7%	209	12491	209	2348

② 理学療法士機能評価人数 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)

	R4.										R5.			合計
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日数	12	11	12	11	12	12	12	12	12	12	12	11	141	
人数	41	30	35	45	39	36	45	36	57	57	34	29	484	

長谷川式評価・・・年24回 (2名ずつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和4年度	112名
-------	------

(2) リハビリテーション実施状況 (従来)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			生活機能リハビリ		マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)		
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数	
R4	4	16	42	1	15	37.5%	3	28	23.3%	3	49	40.8%	1	21	52.5%	17	579	17	124
	5	15	37	3	28	23.3%	4	33	20.6%	4	50	31.3%	2	39	48.8%	16	533	15	131
	6	18	44	1	17	42.5%	4	28	17.5%	4	49	30.6%	0	0	0.0%	19	660	18	132
	7	18	53	2	22	27.5%	4	40	25.0%	4	61	38.1%	2	42	52.5%	18	619	18	119
	8	12	38	2	19	23.8%	5	49	24.5%	5	70	35.0%	2	25	31.3%	11	391	12	87
	9	19	41	1	9	22.5%	5	56	28.0%	5	78	39.0%	1	15	37.5%	19	663	19	146
	10	19	46	2	28	35.0%	4	44	27.5%	4	56	35.0%	2	38	47.5%	19	652	19	116
	11	17	36	1	13	32.5%	4	45	28.1%	4	60	37.5%	1	16	40.0%	19	673	17	130
	12	10	36	1	12	30.0%	1	11	27.5%	1	15	37.5%	1	16	40.0%	16	408	10	74
R5	1	16	36	1	13	32.5%	2	18	22.5%	2	29	36.3%	1	16	40.0%	17	439	16	97
	2	17	57	1	14	35.0%	4	42	26.3%	6	63	26.3%	1	20	50.0%	17	601	16	112
	3	19	62	1	11	27.5%	5	56	28.0%	5	85	42.5%	1	15	37.5%	19	697	19	125
合計		196	528	17	201	30.8%	45	450	24.9%	47	665	35.8%	15	263	39.8%	207	6915	196	1393

② 理学療法士機能評価人数 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)

	R4.										R5.			合計
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日数	12	11	12	11	12	12	12	12	12	12	12	11	141	
人数	32	30	41	28	27	48	48	34	20	18	32	38	396	

長谷川式評価・・・年14回 (2名づつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和4年度	55名
-------	-----

4. 栄養課

- ・ 栄養：栄養ケア、多職種連携の徹底、再確認。
（再確認：令和4年度から新書式活用の為準備する）
- ・ 調理：「安心・安全な食事を従事員チーム一丸となって提供する」
（次年度に向け食形態の見直し実施した）

(1) 栄養状況・食形態状況

① 栄養状況

R4年 4月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄	塩分
栄養基準量 (A)	1510Kcal	52.4g	628mg	690ng	0.98mg	1.09mg	100mg	6.3mg	6.7mg
実施分 (B)	1539Kcal	59.3g	623mg	651ng	0.96mg	1.01mg	114mg	8.6mg	7.0mg
摂取量比率 [%] (B/A)	101.9%	113.2%	99.2%	94.3%	98.0%	92.7%	114.0%	136.5%	104.5%

② 食事形態別状況

(平均数)

4月実績	常食	刻み	ミキサー	ハーフ(粗・刻・ミ)	経管	ゼリー食	合計	
	48	32	6	14	5	9	114	
R3年度	18	26	26	8	27	2	6	113

(2) 給食実施状況

① 地域行事食

7月	花火	中止
----	----	----

② 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー
5月	端午の節句	鮭押し寿司・茶碗蒸し・青菜白和え・清汁・メロンゼリー
7月	七夕	七夕そうめん・男爵コロッケ・アルパラ海老マリネ・七夕ゼリー
	土用丑の日	うなぎちらし寿司・翡翠ナス・茗荷と卵の味噌汁・白桃缶
9月	敬老祝い膳	赤飯・刺身盛り合わせ・茶碗蒸し・小松菜菊和え・清汁・季節の果物甘味
	お彼岸	いなり寿司・豚肉根菜煮物・小松菜磯和え・清まし汁・甘酢生姜
12月	クリスマス	オムライス・鶏肉と南瓜シチュー・ブロッコリートマトサラダ・Xmasデザート
	年越しそば	年越しそば・豆腐のホタテあんかけ・小松菜くるみ和え
1月	元旦 朝・お節 昼・お節	ホタテ雑炊・盛合わせ(寿かまぼこ・伊達巻・鶯豆佃)・桜大根漬・果物ムース
		お赤飯・刺身盛り・煮しめ・栗きんとん・紅白なます・菜の花桜海老和え・雑煮風汁・甘味盛
	七草	七草がゆ・海老ふんわりしんじょ・チンゲン菜なめ茸和え・味噌汁・ヨーグルト
	鏡開き	お汁粉 (15時)
3月	ひな祭り	桜ちらし寿司・茶碗蒸し・春菊白和え・清汁・苺
	お彼岸	手作りぼたもち・揚げだし豆腐・菜の花和え・わかめ酢・清汁
毎月	誕生会(第2火)	赤飯の日
5・8 11・2 月	選択食	5月 ○カレーうどん ○焼き鳥丼 ○赤魚酒蒸し 8月 ○穴子丼 ○冷やしとろろそば ○ホキフライ 11月 ○まぐろ漬け丼 ○タンドリーチキン ○ホキムニエル 2月 ○サンマ蒲焼丼 ○烏南蛮そば ○豚肉葱塩炒め

(3) 給食調理業務委託

- ・衛生チェック : 調理員午後の勤務体制整い調理終了後清掃実施となる。
- ・ゼリー食 : 食事の一環とし、発注・配膳・提供実施となる。
- ・高齢者に適した食事提供 : 粗刻みを基本とした食事形態の統一を図る。
- ・行事食 : 独自の献立提案にて目新しい食事提供ができた。
- ・食事提供漏れ : 提供モレは殆どなく改善された。
- ・喫食時間に合わせた調理 : 時間帯の体制見直しにより調理後2H喫食確保された。

(4) 検食

保存期間	有 (素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

* 調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜き出し保存。

(5) 衛生

〇-157、ノロウイルス等をはじめとした食中毒対策

- ・トイレ使用後調理室への入室際は2.5回手洗い徹底
- ・衛生チェック表に基づいた確実なチェック体制
- ・トイレ清掃 日2回徹底
- ・履物・衣類、手洗いの励行
- ・調理室内の飲食の禁止 (水分補給に関しては調理室内指定場所保管)
- ・食材搬入状態記録の適正な実施
- ・調理後食品管理方法の記録の徹底
- ・温冷配膳車庫内温度管理表記入の徹底
- ・ダンボール排除
- ・次亜塩素剤拭き消毒、清掃 (ドアノブ・配膳車車輪・検収室・搬入出入り口)
- ・感染予防調理用エプロン徹底、靴の履き替え徹底
- ・使い捨て食器の準備 (感染対策食事提供)

まとめ

- ・コロナ陽性者発生により、感染対策食事提供を実践したことを今後につなげ、受託と定期的に話し合いを設けスムーズに対応できるよう配慮していきたい。
- ・栄養ケア新書式に移行、特に問題なく進められているように思います。

5. 総務課

(1) スタッフの状況

① 職種別配置状況一覧表 (R5.3.31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					充足状況
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	1				1	1
生活相談員兼 介護支援専門員	2	3	1	0.7	3	3.7	1.7
ケアワーカー	54	46	22	14.4		60.4	6.4
看護師	3	4	2	0.8		4.8	1.8
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		2	0.06		0.06	0.06
精神科医	-		1	0.02		0.02	0.02
機能訓練指導員		1					
理学療法士	1.2		1	0.2		1.27	0.07
作業療法士			1	0.07			
営繕員	-		2	1.1		1.1	1.1
警備員(管理当直)	-		2	1.1		1.1	1.1
清掃・洗濯作業員	-		5	2.6		2.6	2.6
計	62.2	57	39	21.1	3	78.05	15.85

② 職種別異動状況一覧表 (R4.4.1~R5.3.31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	2	1					1		1	1		
生活相談員兼 介護支援専門員	3	0	3			1				3	1	3
ケアワーカー	48	22		3			5			46	22	
看護師	3	4				1		1	1	4	2	
管理栄養士	1	0								1	0	
医師	0	2								0	2	
精神科医	0	1								0	1	
機能訓練指導員	1	0								1	0	
理学療法士	0	1								0	1	
作業療法士	0	1								0	1	
営繕員	0	2								0	2	
警備員(管理当直)	0	2								0	2	
清掃・洗濯作業員	0	6						1		0	5	
計	59	42	3	3	0	2	6	2	2	56	40	3

③ 常勤スタッフの平均年齢及び勤続年数 (R5.3.31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	62.7	8.8	ケアワーカー	50.4	9.0
事務員	45.0	5.8	看護師	53.2	9.8
生活相談員	48.8	11.4	機能訓練指導員	59.3	19.1
介護支援専門員	48.8	11.4	管理栄養士	54.8	34.0

(2) 会議・委員会開催状況

名称	曜日	開催回数【計画】	開催回数【実績】	出席職種
職員会議 スタッフ会議	第4水曜 (偶数月)	6	6	施設長、他基本スタッフ全員
責任者会議	第1水曜 (毎月)	12	12	施設長、各部門の担当責任者
介護課会議	第1水曜 (毎月)	12	11	介護課長、介護主任補佐、ユニットリーダー
ユニット会議 ケアスタッフ会議	第4水曜 (毎月)	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 12 2階北棟 12	1階西棟 12 2階西棟 11 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 11 2階北棟 10	ユニット型介護スタッフ 従来型介護スタッフ
厨房会議	第1金曜 (3ヶ月毎)	4	4	栄養課長、受託調理社員
看護課会議	第1木曜 (毎月)	12	9	看護課長、看護主任、看護課スタッフ
リハビリ会議	第2金曜日 (毎月)	12	12	看護課長、機能訓練指導員、リハビリスタッフ
総務課会議	第3水曜 (毎月)	12	7	総務課長、主任、総務課スタッフ
相談支援課会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、相談支援課スタッフ
総務課・相談支援課 合同会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、総務課スタッフ、相談支援課スタッフ
ケアカンファレンス	随時 (毎週月～金)		120	施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護課長、 機能訓練指導員、栄養課長、担当スタッフ、家族、本人
安全衛生管理委員会	第2水曜 (毎月)	12	11	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
感染症予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	4	4 臨時28	施設長、総務課長、各部門の感染症対策委員
防災管理委員会	第2水曜 (偶数月)	6	5	施設長、防災管理者、副防災管理者、防災委員(相 談支援課・看護課・リハビリ・栄養課・介護課の防 災委員)
褥瘡予防対策委員会	第2水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
虐待予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	12	11	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
安心・安全委員会	第2水曜 (毎月)	12	11	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
サービス向上委員会	第2水曜 (毎月)	12	11	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
食事委員会	第3水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、各部門の担当責任者、管理栄養士、受託業 者本社担当者、調理現場責任者
入居判定会議	適宜		36	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護課長、 介護課長、栄養課長
研修委員会	第2水曜 (奇数月)	6	6	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
ユニットケア推進委員会	第2水曜 (偶数月)	6	10	施設長、総務課、相談支援課、担当ケアワーカー
ターミナル委員会	第2水曜 (5月8月11月2月)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
第三者委員会	連絡会:年3回 定例会:年1回		連絡会:年6回 定例会:年1回	施設長、相談支援課、介護課より選任の代表者

(3) スタッフ研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的にオンライン研修を受講することが出来ました。また、施設内における勉強会、専門スタッフによる研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、スタッフの資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、共有するようにいたしました。

なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

令和4年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 施 設 内 】

	研修日		報告者		担当	講師	研修内容	報告書	報告日	参加人数
	月	日	所属	氏名						
1	4	20	各部署	各部署	安心安全委員会	渡邊リーダー	認知症研修	○	4/27	全部署
2	5	1	介護課	有賀 雅文	看護課	野村主任	ストーマ動画研修	○	5/20	10
3	5	24	栄養課	山本 都幸	安全衛生委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	○	5/24	全部署
4	6	15	介護課	山本 喜章	感染症対策委員会	セントラルフーズ小川氏	食中毒研修	○	6/29	44
5	7	27	総務課	山崎 昌也	安全衛生委員会	山崎課長	労働災害再発防止研修	○	7/27	20
6	7	27	介護課	徳田 裕一	褥瘡予防対策委員会	野村主任	褥瘡予防研修	○	8/12	14
7	8	10	総務課	山崎 昌也	安全衛生委員会	山崎課長	転倒防止対策講習会(伝達研修)	○	8/10	13
8	9	21	介護課	山本 和生	介護課	土澤リーダー	認知症研修	○	9/21	16
9	10	19	リハビリ	室岡 和廣	看護課	野村主任	冬季感染症とノロウイルス吐物処理	○	10/19	48
10	10	24	相談支援課	本宮 功一	看護課	アイデンタルオフィス・池田先生	口腔ケア研修	○	10/28	12
11	11	15	看護課	竹中 弥生	安全衛生委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	○	11/15	11
12	11	21	相談支援課	森田 健一	ユニットケア推進委員会	ユニットケア推進委員長	「24時間シート」をより有効に活用するために	○	12/21	全部署
13	12	21	総務課	山崎 昌也	安全衛生委員会	山崎課長	感染症BCPIに則った噴霧器研修	○	12/21	7
14	1	13	看護課	野村 梅子	感染症対策委員会	野村主任	ターミナル研修	○	1/14	全部署
15	1	18	看護課	野村 梅子	看護課	野村主任	インフルエンザ予防研修	○	1/13	全部署
16	1	19	各部署	各部署	介護課	介護課	ターミナル研修	○	1/31	全部署
17	2	15	総務課	山崎 昌也	ユニットケア推進委員会	林リーダー 徳田リーダー	ユニットリーダー研修の伝達研修	○	2/16	44
18	3	22	リハビリ	室岡 和廣	安心安全委員会	本宮主任	リスクマネジメント・事故防止研修	○	3/22	17
19	3	22	リハビリ	室岡 和廣	虐待防止委員会	本宮主任	虐待防止研修	○	3/22	17

令和4年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 外 部 】

	研修日		所属	氏名	主催	研修内容	報告書	報告日
	月	日						
1	6	16	相談支援課	森田健一	秋川ブロック	秋川ブロック相談員研修	○	7/4
2	6	28	総務課	山崎昌也	青梅労働基準監督署	労働災害再発防止講習会	○	7/1
3	7	12	相談支援課	森田健一	日の出町	認知症BPSDケアプログラム推進事業	○	7/12
4	7	28	総務課	山崎昌也	青梅労働基準監督署	転倒災害防止対策講習会	○	7/29
5	9	6	総務課	山崎昌也	青梅労働基準監督署	社会福祉施設における労働災害防止講習会	○	9/6
6	10	14	相談支援課	森田健一	東社協	生活相談員としての苦情・ハラスメントへの対応について	○	10/16
7	9	29	介護課	石黒 陽介	ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修		
8	10	6	介護課	林 崇徳	ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修		
9	10	27	介護課	土澤 友寿	ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修		
10	11	1	介護課	宮田 洋子	ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修		
11	11	10	介護課	徳田 裕一	ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修		
12	10	18	総務課	山崎昌也	東京都交通安全協会	令和4年度安全運転管理者講習会	○	10/20
13	10	26	相談支援課	森田 健一	総合健康推進財団	介護支援専門員更新研修	○	2/21
14	11	11	相談支援課	森田 健一	三法人第三者委員会	アンガーマネジメント研修	○	11/26
15	11	18	介護課	船木 ひとみ	福祉保健局	認知症介護基礎研修eラーニング	○	11/21
16	11	22	相談支援課	内倉 茂夫	日の出町	事例から考える意思決定支援とは	○	11/23
17	11	29	相談支援課	本宮 功一	AKINET	地域の新型コロナウイルス感染症対策	○	11/29
18	12	6	相談支援課	内倉 茂夫	総合健康推進財団	介護支援専門員更新研修	○	3/4
19	12	19	栄養課	山本 都幸	東社協	多職種で学ぶ 認知症の方への食支援	○	1/18
20	12	9	施設長	田村 修	CIJ	財務会計システム 日常処理編		
21	12	16	施設長	田村 修	CIJ	資産管理システム 基礎操作編		
22	12	21	施設長	田村 修	CIJ	財務会計システム 予算処理編		
23	1	24	相談支援課	本宮 功一	総合健康推進財団	介護支援専門員更新研修	○	3/1
24	3	23	介護課	清水 英明	福祉保健局	認知症介護基礎研修eラーニング	○	5/2

主催者別集計		部門別集計	
東社協	2	施設長	3
福祉保健局	2	総務課	4
ユニットケア推進センター	5	相談支援課	9
秋川ブロック	1	介護課	7
日の出町	2	看護課	0
総合健康推進財団	3	栄養課	1
その他	9	リハビリ	0
合計	24	合計	24

① 有資格者数 (R5.3.31現在) * 介護課のみ

常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	27	2	16	10	0	1

非常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	9	0	3	1	2	1

合計	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	36	2	19	11	2	2

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。
 また、必要に応じて補正予算の編成を必要とする消耗品に関しても、
 都度、購入業者に価格折衝を行い、経費削減に努めた。
 月次報告を基に毎月々の経営分析を実施し、今後の経営・運営に
 反映できる土台作りを図った。
 本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 安全衛生管理

職場の労働環境の安全・衛生・環境の改善・疾病予防に努めました。

① スタッフの健康管理 (所沢中央病院健診クリニック)

- ・ 定期的健康診断 (全スタッフ) 春 (5月24日) 92名 秋 (11月29日) 50名
- ・ 夜勤者対象健康診断 11月29日 50名
- ・ 腰痛予防健診 (介護スタッフ) 年2回
- ・ 特殊健診 乳Ca・・・8件 子宮Ca・・・7件

② インフルエンザ予防接種

11月29日 実施
 接種者：スタッフ77名
 1月14日 実施
 接種者：入居者101名

③ 危険個所の点検

- ・ 転倒防止
- ・ 転落等の危険個所の対策
- ・ 出合い頭の衝突防止

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

(a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。

(b)

(R4.4.1~R5.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練の内容	避難誘導訓練	27日	18日		20日	24日			16日	28日	18日	22日	
	消火訓練	27日			20日	24日			16日	28日	18日	22日	
	通報訓練	27日			20日	24日			16日		18日	22日	
	地震訓練		18日						16日	28日			
	図上訓練			22日									
	夜間訓練 (夜間想定を含む)		18日			24日				28日	18日		
	その他訓練	27日	18日	22日	20日	24日	21日	26日	16日		18日	22日	15日
内容	信・スプリンクラー・防火扉使用 方法・避難経路方法訓練	生 夜間帯の地震・発 想定訓練	消防隊到着までの対 応訓練(動画視聴)	日勤帯の火災発生 総合訓練	夜勤帯の火災発生 想定訓練	法・AED・心肺蘇生 法・応急救護訓練	洪水(内水時)土砂災 害等避難確保計画訓練	日勤帯の地震・ 発生想定訓練	夜間の地震発生後 の火災発生想定訓 練	生 全時間帯の火災発 生総合訓練	練 ネット で自衛消防訓	(メール) 伝達訓練 非常招集連絡網	
参加人数	スタッフ	30	18	15	15	40	19	20	20	20	20	30	93
	入居者												
消防署への通知		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※マニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるように取り組みを行いました。

※厨房スタッフを含めての防災訓練を実施することができました。厨房スタッフも防災訓練参加することにより、災害発生時の協働・連携を図り充実した訓練を行いました。

※新清快園における洪水(内水時)土砂災害等避難確保計画を作成し、スタッフに周知させるため防災研修を実施しました。

※非常勤スタッフの参加を促し、防災意識を共有することができた。

② 防災設備、器具等の点検状況

(a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。令和4年度は(有)多摩綜合防災による総合点検を5月・法定検査を11月に行いました。

(b)

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	2	1	非常警報設備・器具	2	1
避難器具	2	1	非常電源・配線	12	1
火気使用設備・器具	365	1	防災設備	2	1
危険物・設備	12	1			

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携 *新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 招待行事

開催日	招待行事等

2. 地域交流

(1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4		
5		
6	24日	本宿小学校福祉教育プログラム スタッフにてボランティア参加
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

3. 慰問 * 令和4年度、新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数

(2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数

(3) 行事等におけるボランティア等

来園日	内容	来園人数

計 0名

4. ボランティア活動

(1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	傾聴	作業療法	囲碁	他
回数	0	0	0	0
実人員	0	0	0	0
延人員	0	0	0	0

(2) ボランティアとの交流

月日	事項

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	R4. 4/22 6/17 8/5 10/7 R5. 2/2 3/6
定例会	R5. 3/23
研修会	R4. 11/11

IV 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4	707-毎実施	誕生会
5	707-毎実施	誕生会
6	707-毎実施	誕生会
	28	参議院議員選挙 比例代表議員選挙 不在者投票
7	707-毎実施	誕生会
	13 16	お盆
8	707-毎実施	誕生会
9	707-毎実施	誕生会
	707-毎実施	敬老祝賀会
10	707-毎実施	誕生会
11	707-毎実施	誕生会
12	707-毎実施	誕生会
1	707-毎実施	誕生会
2	707-毎実施	誕生会
3	707-毎実施	誕生会

- ・各クラブ、ホーム喫茶については、コロナ禍のため中止。
- ・入居者談会は、北棟(2/5/8/11)・東棟(1/4/7/10)・西棟(3/6/9/12)にて各棟開催で年4回予定であったがコロナ禍の為すべて延期となる。

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (R5. 3. 31現在)

	ユニット			従来		
	男	女	計	男	女	計
加入実人員	0	0	0	0	0	0
未加入人員	0	0	0	0	0	0

(2) 各クラブ活動実施状況

- ・講師によるクラブ活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により全面的に中止となりましたが、ユニット毎に工夫を凝らして各クラブ活動の代替対応を実施しました。

書 道	コロナ対策の為中止中
音 楽	コロナ対策の為中止中
歌 謡	コロナ対策の為中止中
華 道	コロナ対策の為中止中
詩 吟	コロナ対策の為中止中

(3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (R5. 3. 31現在)

	指 導 者	開 催 日	ユニット参加人員			従来参加人員		
			男	女	計	男	女	計
書 道	木村先生	第1水曜日	0	0	0	0	0	0
音 楽	高橋先生	第2・4木曜日	0	0	0	0	0	0
歌 謡	三橋先生	第1・3火曜日	0	0	0	0	0	0
華 道	清水先生	第2水曜日	0	0	0	0	0	0
詩 吟	高島先生	第2・4土曜日	0	0	0	0	0	0
合 計			0	0	0	0	0	0